公民館だより

おおいち

太市公民館 検索

令和５年　７月号　6/23 発行

姫路市西脇 439-8
姫路市立太市公民館
TEL･FAX 269-1374
休館日　毎月曜日
E-mail: ooichikm@hi-net.city.himeji.hyogo.jp

田に水が張られ蛙が喜びの声を上げ、青苗がきれいに並んでいます。たけのこ掘りが終わって田植えも終わってやっと一息ついておられることと思います。お疲れさまでした。

５月から６月にかけて何度か大津茂川が増水して、激しい水の流れでホタルの幼虫が流されてしまったのか、今年のホタルは非常に少なくて残念でした。来年に期待します。

７月の行事・講座のご案内

日　　時	講　座　名　・　内　容	講　師　等
８日（土） １２：３０～ （地域講座）	『なつかしの歌で、リフレッシュ＆脳トレ』会場：太市公民館 ふれあい食事会のあと井垣美奈さんの指導で、懐かしの歌にふれあったり、手遊びなどの脳トレをします。	音楽療法士 井垣美奈　先生
１３日（木） １０：００～ （教養講座）	『スマートフォン教室』会場：太市公民館（要申込） スマートフォンを使って物事を調べるいろんな検索の方法について教えていただきます。	ドコモショップ辻井店 岡田麻奈美　先生

ふれあい食事会：7月8日(土)12:00～

ふれあい喫茶：7月22日(土)9:30～＊100円でモーニング付です。

【学校園の予定】

太市小学校

７月　４日（火）：３年校外学習
７月１２日（水）：１・２年水鉄砲づくり
７月１２日（水）・１３日（木）：個人懇談会
７月１９日（水）：給食終了
７月２１日（金）：終業式

大白書中学校

７月１３日（木）１４日（金）１８日（火）
１９日（水）⇒保護者会（個人懇談会）
７月２１日（金）：終業式

太市こども園

７月４日（火）：プール開始
７月７日（金）：七夕会

スマートフォン教室　～インターネットを使おう～

７月１３日（木）スマホ教室を開きます。「知りたい情報はどうやって探せばいいの？」「もっと詳しく検索するにはどうすればいいの？」「音声検索をするにはどうすればいいの？」「インターネットを使うときはどんなことに注意したらいいの？」といった疑問に対して、スマホを使いながら教えていただきます。また、教室の学びが終わった後は、皆さんがお持ちの疑問に応えていただく時間を設定しています。こんなことをしてみたかったと思われる方は、来館いただきその思いをぶつけてみてください。

＊申込書を太市公民館に置いています。電話での申し込みも可能です。（先着順２０名）　太市公民館：☎　０７９－２６９－１３７４

３年生『地域たけのこ学習』

太市小学校３年生が地域学習の一環で「たけのこ学習」を行いました。筍組合の村田さんに竹のこと・たけのこ栽培の方法について話していただき、その後筍組合の工場見学をしました。

《児童の質問》Q:太市のタケノコはいつから始まったんですか。A:今から１８０年ほど前　Q:竹にオスやメスはあるのですか。A:伸びてきた親竹の最初に出てくる枝が二股であればメス　Q:どうして朝掘りのたけのこがいいんですか。A:夜寝ていて、朝一番は糖度が高い。　Q:毎日何個ぐらい採れるんですか。A:だいたい１０トンだから１万本ぐらいかな。　Q:たけのこの皮はどうしているのですか。A:田の肥料として使っている。　Q:どこの県まで売れているのですか。Ａ：北海道や沖縄にも届いています。

太市子ども会 オセロ・将棋大会

太市子ども会役員の皆さんのお世話でオセロ・将棋大会が行われました。オセロ大会では、高学年の部と低学年の部に分かれ、それぞれにくじを引きトーナメント方式で実施されました。

低学年の子は、迷うことなくさっさとこまを置いていくのに比べ、高学年の子は「ああいくと、こうなって、こうなるとああなって」と慎重に試合を進めていました。

【低学年の部】	【高学年の部】
１位：新田日菜子（年長）	１位：阿部柚月（４年）
２位：渡邉洋平　（１年）	２位：村田恵佳（６年）
３位：新田渉太　（３年）	３位：住田麗羽（６年）

太市小学校運動会

５月２７日（土）薄曇りでしのぎやすい天候に恵まれ、太市小学校の運動会が執り行われました。コロナの影響が随分と収まり、多くの地域の方々が参加しておられました。児童はマスクをはずし演技しており、今までの閉塞感を吹き飛ばすような解放感を感じました。

低学年の玉入れ

❝みんなでつくりあげよう 最高の運動会❞のスローガンのもと６年生を中心に精一杯の演技を繰り広げました。太市こども園の園児のかけっこ・バルーンを使ったダンスは、とてもかわいらしくて来場の皆さんの心を和ませてくれていました。

高学年の表現運動

閉会式では、児童が太市小学校校歌を３番まで大きな声で歌いました。久しぶりに聞く校歌に、地域の方々も歌詞はおぼろげながらも昔を思い出しながら思わず口ずさんでおられました。